

ご存知ですか?

赤津ハウスの

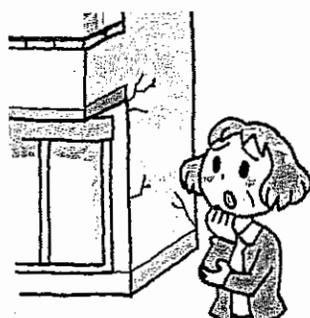


“心ゆたかな住まいづくり”

住まいのこんな症状

外装リフォームのサインかも!?

要注意!



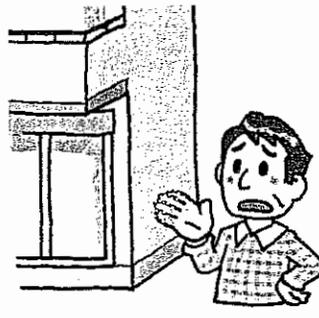
ひび割れ

外壁の表面にひびが入る



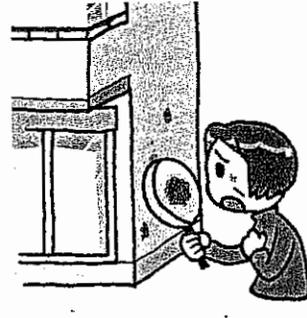
シーリング切れ

接合部目地のひび割れ



白垂化

外壁に白い粉のようなものが浮く



サビ

金属製外壁の白い粒(白サビ)や腐食(赤サビ)

こうなる前に...!

このような症状が見られたら、点検をお考えください。劣化した状態を放置し続けられ、雨漏りや、躯体の劣化につながりかねません。早めのメンテナンスやリフォームが、住まいの寿命をのびします。

要注意!



塗装のはがれ

塗装の劣化で屋根材がはがれる



苔の発生

水分を含んだ屋根材に苔が繁殖



割れ・欠け

屋根材が割れたり欠ける



サビ

金属製屋根材などでサビが発生

診断
見積り無料

お気軽にお声がけください。

相談

オリジナルキャンペーン開催中!!

地震に強い住まいにするための外装、耐震リフォームのポイント!

老朽部の改修

土台が腐食している場合は、土台や柱を取り替え、土台と柱の継ぎ目は防錆処理を施した金具で固定。さらに床下を乾燥させる防湿シートの施工や、床下換気扇を設置して白アリ対策も行います。

適材適所の壁補強

建物にかかる地震の力は、建物の重量に比例して大きくなります。地震の揺れに対して力を発揮するには、住まいの状況に見合った壁補強が必要です。

地震の揺れを抑える「耐力壁」で補強

柱と柱の間、土台や梁の間を「耐力壁」^{※1}で補強します。

※1 筋交いを入れた壁や、構造用合板を釘で打ち付けた壁

柱の「引き抜け」を防ぎ耐震性アップ

柱が接合部から引き抜かれる「引き抜け」は建物の倒壊の原因となります。柱と土台の接合部を金物などで緊結することで柱の「引き抜け」を防止します。

接合部補強で大地震に耐える

筋交いプレートを留め付けて筋交いと柱をより強く接合させたり、ホールダウン金物で基礎と土台、柱を一体にしたりすることで強度が増します。

大切な住まいと家族を守るために耐震診断を受けましょう。

無料

リフォーム《小工事》^{なんでも}相談

住まいの「不具合診断」も受付けています。日頃のご愛顧に感謝して^{設備}特別価格でご提供!



ご来場・ご契約でプレゼントGET!

●ご来場の方に先着10名様にクオカード¥1,000プレゼント!

※先着10名様までのプレゼントになりますのでお早めにご来場下さい

●ご契約の方に豪華商品プレゼント!

※詳しくはスタッフまでお尋ね下さい

住宅完成保証制度・住宅性能保証制度 登録業者

赤津ハウス株式会社

展示場・東海営業所

茨城県東海村舟石川634-2

住まいのホームページ akatsu-house.com/

029-282-2353